

令和6年度 1学期 ひまわり1組 学級経営反省

担任 西村 菜央

「ひまわり1組」が始まり、1学期も締めくくりの時期を迎えようとしています。1年生は、学校生活に慣れ、10分から始めた学習も、今では30分ほどに伸びました。また、担任が4・5・6年生に指導をしている際は、ひとりで学習をすることもできるようになりました。4年生は、タブレットやプリント等を活用して、学習に取り組んでいました。計算がスムーズにできるようになったり、社会の調べ学習をしたりしながら、自分のペースで過ごすことができました。5年生は、自分自身の課題に向き合いながら、学校生活を送ることができました。気持ちを切り替えるまでの時間が短くなり、自分の思いを伝えようとする姿が増えてきました。6年生は、チャイム前行動が素早くできるようになってきました。2人で協力して学習に取り組んだり、1年生のお世話をしたりするなど、最上級生としてがんばっていました。一人ひとりが自分のペースで成長を見せた1学期でした。大きな病気や怪我もなく、元気に過ごすことができました。保護者の皆様の協力のおかげです。本当にありがとうございます。

1学期最後まで、そして夏休みも子どもたちが、規則正しく元気に過ごせるようにと願っています。

＜学級経営目標＞

- 自分のよさや課題に気づき、受け止める子どもを育てる。
- 学校生活に見通しをもち、行動できる子どもを育てる。
- 自分のことを、自分で解決する子どもを育てる。
- 保護者との連携を図り、個のニーズに応じた支援を行う。



	1 学 期 の 反 省
学習指導	① 心身の状況や個人の集中力に合わせて、学習課題を調整し、子どもたちが「がんばった」「できた」を実感できるように進めることができた。 ② 毎朝、1日の流れや学習の場を確認し、学校生活に見通しをもつことができてきた。 ③ 自立課題学習への取り組みは、学年差や個人差はあるが、漢字練習や計算練習、言葉の練習などに継続して取り組むことができた。
生活指導	① 丁寧な言葉遣い・チャイムの合図を守るなど、基本的な生活習慣の意識付けを図った。今後も、言葉の選び方や時間を守る意識付けの指導を続けていきます。 ② 交流学級での給食当番は、責任をもってそれぞれのクラスで取り組んでいた。後片付けができていないときには、個別に声をかけ自分の荷物の管理ができるように、今後も指導を続ける。
安全指導 体育・保健	① 不審者対応訓練や、避難訓練、引き渡し訓練など、落ち着いて行動することができた。 ② 廊下を走ったり、教室内で走り回ったりすることがあったので、正しい行動を伝えるようにしてきた。 ③ 全員で遊ぶ機会を設けることができていない。運動することに苦手意識をもっている子どもたちもいるので、2学期は意識して取り組む。
教室環境	① 学習をする場と、リラックスする場所の使い分けが自分たちでできるようになっている。掃除や片づけ、歯磨き等を面倒に思いさぼろうとする姿もみられるので、「やるべきことはやる」ことを繰り返し伝えている。 ② 学習机の場所が固定化してきたことで、仕切り等を活用し一斉にすべての学年が学習に取り組めるようになってきている。また、学習に集中するために、自分や周囲の様子に応じて、仕切りを活用できるようになっている。